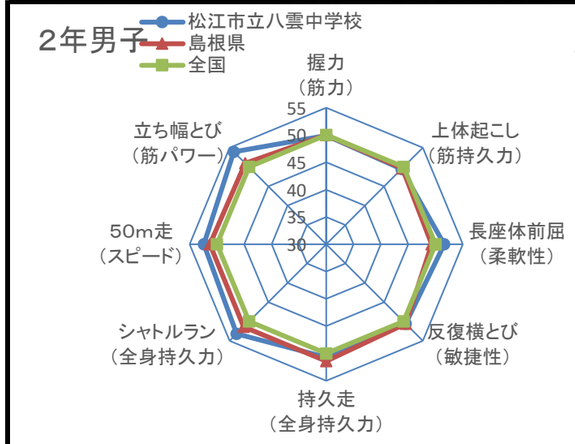
【資料1】

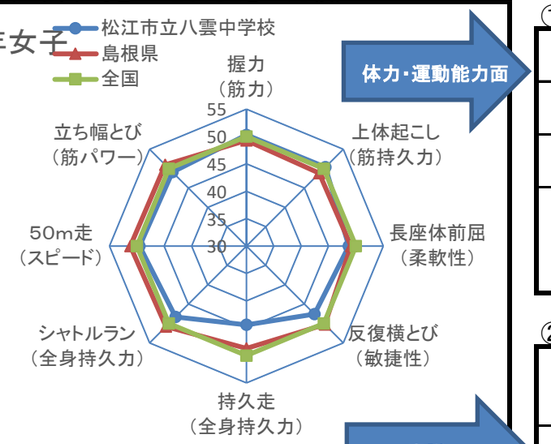
令和5年度　体力・運動能力調査結果及び分析・対策

令和6年3月29日

松江市立八雲中学校

(1)令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果（全国平均を50としたときの比較）

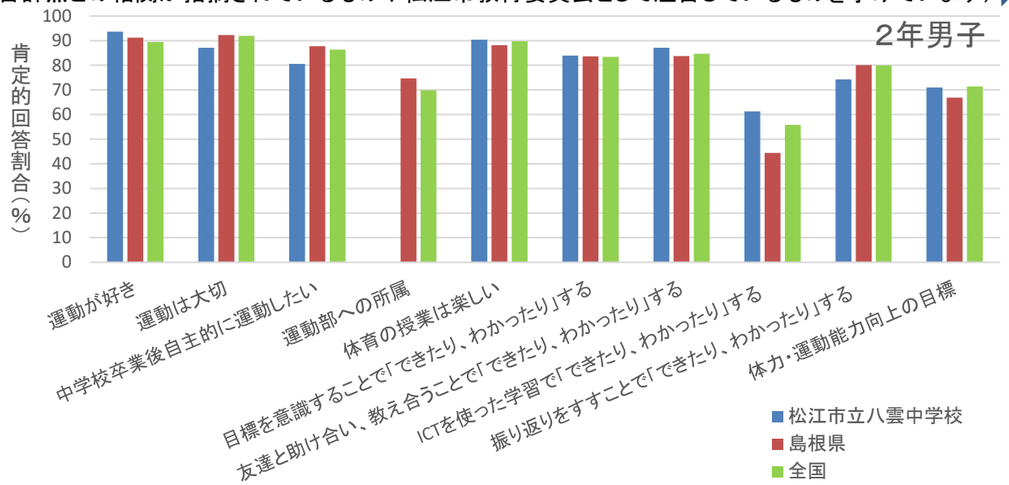


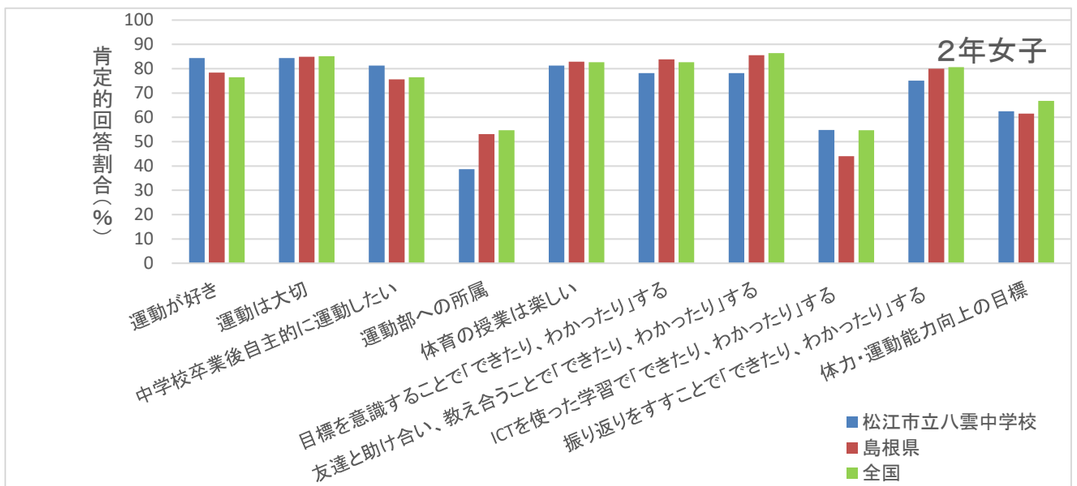


体力・運動能力面

意識

全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査＜意識調査＞の結果
（体力合計点との相関が指摘されているものや松江市教育委員会として注目しているものを挙げています）





(2)調査結果の分析

①体力・運動能力面　全国（偏差値）との比較

	握力（筋力）	上体起こし（筋持久力）	長座体前屈（柔軟性）	反復横とび（敏捷性）	持久走（全身持久力）	シャトルラン（全身持久力）	50m走（スピード）	立ち幅とび（筋パワー）	ボール投（巧緻性）
男子	−0.1	−0.5	1.6	0.6	0.7	3.2	2.4	3.9	2.2
女子	0.3	0.4	−1.3	−2.4	−5.6	−1.7	−0.5	−0.9	2.0

【−5p以上】【−5〜−2p】【−2〜0p】【0〜2p】【2〜5p】【5p以上】
弱み ← → 強み

②意識面　全国（割合%）との比較

	運動が好き	運動は大切	中学校卒業後自主的に運動したい	運動部への所属	体育の授業は楽しい	目標を意識することで「できたり、わかったり」する	友達と助け合い、教え合うことで「できたり、わかったり」する	ICTを使った学習で「できたり、わかったり」する
男子	4.2	−4.9	−5.8	−69.8	0.7	0.5	2.4	5.5
女子	7.9	−0.7	4.8	−16.0	−1.4	−4.5	−8.2	0.1

	振り返りをすることで「できたり、わかったり」する	体力・運動能力向上の目標
男子	−5.7	−0.4
女子	−5.6	−4.3

【−7%以上】【−7〜−3%】【−3〜0%】【0〜3%】【3〜7%】【7%以上】
弱み ← → 強み

(3)令和6年度の方針【学校全体での取組】

①体力向上や体育授業に関する校内研修会等の計画について
・校内で研修部が主導で研究授業を行う。
・校内ロードレース大会を継続して実施する。
・毎学期シャトルランを実施する。

②体育科授業の工夫・改善について
・継続的な取組として、サーキットトレーニングを実施する。
・ICT活用による授業の質の向上を図る。

③体育授業以外の活動の工夫について
・昼休みの軽スポーツとしてバスケットボール、バレーボール、バドミントン以外のスポーツを推奨し、用具の計画的な購入を行う。
・生徒委員会が主体となって行う、球技大会や縄跳び大会等の活動を実施する。

④家庭・地域、近隣の学校・園等との連携、情報発信について
・義務教育9年間（発達の特性と臨界期）を見据えた取組を行う。〔小中連携〕